

# 第17回 多様性と共生を考えるセミナー 困難や障害を代替するツールやテクノロジー

代替支援とは、ツールやテクノロジーを使って困難さを解消することで、本人の望む活動や目的を実現していく取り組みです。しかし、そんな方法があることを知らないために、本人も支援者も「無理だ」「できない」「働けない」と諦め、前進を邪魔していることがあります。

多方面の有識者が集まります。困難や障害、年齢によらず、参加や挑戦がしやすいそれぞれの新しい方略を一緒にさがしてみませんか。

2020年

# 2月23日 日 13:30-16:30



## 会場：周南市役所内 シビック交流ホール2F 交流室Ⅰ

日程 (受付 13:15~)

- 13:30~13:40 オープニング
- 13:40~15:00 セミナー (20分×4)
- 15:10~16:20 ワークショップ (4つを同時開催)
- 16:20~16:30 エンディング

参加費無料 定員50名  
どなたでも参加可能(要申し込み)

子どもだけでなく、高齢者支援にも使える  
コミュの工夫です。

視線入力の多様な  
使い方に会えます。

1  
視線入力

西部島根医療福祉センター  
作業療法士 引地晶久先生

今津特別支援学校 福島 勇先生

<セミナー>

視線入力による**重度障害**の方の  
QOL向上~その有効性と実例

<ワークショップ>

視線入力装置・ソフトの体験会  
&相談会 など



2  
生活

茨城県山ねこ工作室

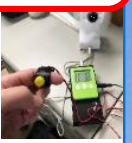
山本肇さん・淳子さん

<セミナー>

「遊び心」で広がるコミュニケーション  
の可能性と心豊かな生活  
~発想を広げよう~

<ワークショップ>

多様な**スイッチ**、VOCA(音声が出る  
支援機器)、**おもちゃ**の体験 など



3  
就労

徳山高専 准教授 谷本圭司先生

<セミナー>

**障害者就労と共生社会**に向けた  
取り組みについて

<ワークショップ>

障害者就労を可能にするアイデア  
の出し方、業務の切り出し方  
の紹介 など



全国の先進的な障害者雇用  
の方法や工夫を聞けます。

4  
学び方

代替支援相談室オプションルーム

<セミナー>

「みんなと同じにできない」から  
「ちがう方法ならできる」へ

<ワークショップ>

生活や学習で必要な、**みる・きく**  
**・読む・話す・書く等**の困難を代  
替する方法の紹介と体験 など



本来の活動目的到達のための  
機器やツールによる手立てです。

【お申し込み】 題名を「セミナー申込」として、①名前 ②所属 をご記入の上、2月20日(木)までに、メールにてお申し込み下さい。

<注意> 受付完了の返信しますので、受信可能なアドレスから送ってください。

【申し込み先】 山口県立周南総合支援学校 田原功三 [tahara.kouzou@ysn21.jp](mailto:tahara.kouzou@ysn21.jp)

【主催】 徳山高専 【共催】 徳山大学 【後援】 山口県教育委員会

